

文化財庭園グループ事業計画書 概要版

1 管理運営に関する基本的事項

- ◆都の政策連携団体である東京都公園協会は、経営理念に基づき、庭園をはじめとする緑と水の文化・歴史とその魅力を国内外に発信してきました。
- ◆文化財庭園の価値の保存・継承のためには、管理者を中心としたボランティアや利用者、地域コミュニティ等の“わたしたち”が一体となり、その魅力を次世代へ伝えていくことが重要です。
- ◆時代のニーズに応え、諸団体と協力した地域連携の強化やこれまでの維持管理技術の蓄積により、文化財庭園の文化的・歴史的価値をまもり、その可能性を最大限にいかし、未来につなぐための新たな取組を進めます。

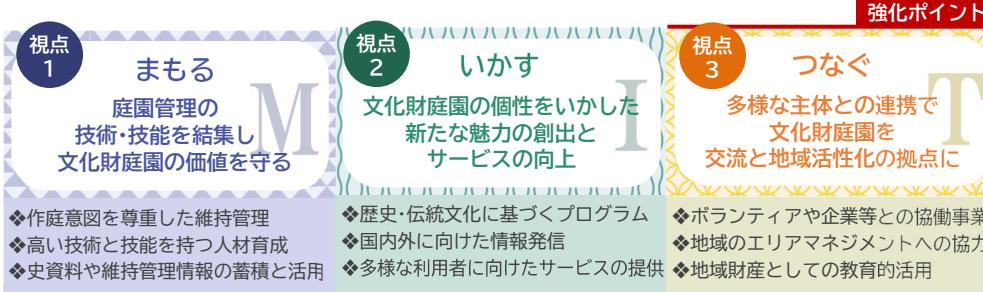
基本理念

“わたしたち”は文化財庭園をまもり、庭園の持つ可能性を最大限にいかしながら、その魅力を未来へつないでいきます。



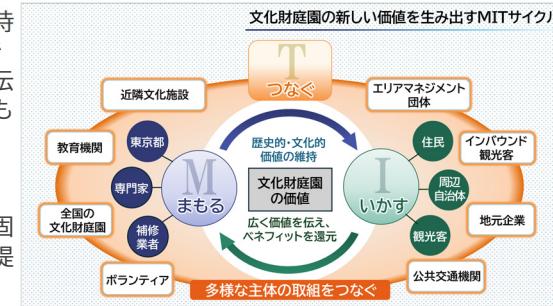
基本理念実現のための視点

基本理念の実現のため、東京都と連携しながら、文化財庭園の価値の保存と利活用の調和を図ります。お客様サービスの更なる向上と、文化財としての価値を一層高めることを目標に、以下の3つの視点から管理運営に取り組んでまいります。



文化財庭園の歴史的・文化的価値を維持し、「まもる」取組を基盤に、様々な形で「いかす」ことで広く価値やその魅力を伝え、それにより得たベネフィットを「まもる」取組に還元するサイクルを構築します。

その中で、多様な主体との連携による「つなぐ」取組を強化ポイントとし、確固たる価値にもとづく新しい魅力を、広く提供します。



2 運営管理計画

(1) 文化財庭園の管理運営についての実施方針と具体的な取組

多様化する利用者ニーズへ対応するべく、リサーチ・マーケティングを活用した庭園の利便性・魅力向上や周辺地域の活性化に取り組み、サービス水準確保やDXを推進することで、お客様サービスの一層の向上、文化財庭園の保存と次世代への継承を進めてまいります。

新たに観光振興担当者を配置して、
文化財庭園の魅力発信を強化

- 1 国内外からの旅行者をターゲットにした戦略的広報の展開や高度な情報提供で、国際都市東京の**文化的観光拠点としての利用促進**を図り、文化財庭園の歴史的・文化的価値を高めます。
- 2 こどもや若者の利用促進や文化財の利用環境に適したバリアフリー化の検討等、多様なニーズを把握し庭園管理へ反映することで、**高品質・高付加価値なサービスを提供**し、9庭園それぞれの特性に応じた新しい魅力の創出に努めます。
- 3 地域連携のコーディネーターとして、ボランティアや周辺企業、全国の庭園管理者等の**多様な主体との連携**を深め、文化財の適切な保存・庭園の管理運営の充実を図ります。教育機関等と連携し、こどもや若者の利用者層を拡大するなどして、次世代への文化財の継承につなげます。

<各庭園が目指す10年後の姿と主な取組>

浜離宮恩賜庭園 おもてなしの御庭 江戸の潮風薫る、浜離宮	旧芝離宮恩賜庭園 都市の進化と共に息づく 小田原ゆかりの大名庭園	小石川後楽園 2029年 築庭400年! 江戸最古の至高の大名庭園
●将軍や賓客が「浜御殿」で過ごした日々を体験するイベントで「本物」を体感できる機会を提供 ●近隣ホテルや汐留・竹芝エリアとの連携を推進	●築庭350年記念イベントや、こども向けプログラムの開発で、庭園の歴史と文化を継承 ●エリアマネジメントへの積極的な関わりで、周辺地域の回遊性向上に貢献	●築庭400年記念イベント、隙間時間を利用した婚礼撮影誘致、庭園ファンの裾野を広げるこども向けイベントを開発 ●近隣企業や施設との連携を強化し、地域活性化に貢献
六義園 駒込で感じる花鳥風月 和歌の庭、六義園	旧岩崎邸庭園 文化の杜に受け継がれる 開かれた明治の邸宅遺産	向島百花園 江戸の心を今に伝える 歴史とコミュニティが 響き合う花園
●心泉亭を使用したお休み処や、プロカメラマンを講師とした写真撮影教室、職員による未公開エリアのご案内を実施 ●警察署・消防署との連携強化を図るキャンペーンを継続し、地域の防災・安全を推進	●施設の特別開放、整備した空間・設備の活用と普及につながるツアーや、新たな利用者層を開拓 ●地域の文化財施設や岩崎家ゆかりの地との連携、ガイドボランティアとの連携強化	●町文化が息づく伝統行事の継承、外部団体との連携による魅力発信の強化 ●学校や地域の文化施設等と連携し、就学児童や生涯学習の拠点の一つとして、地域コミュニティの活性化に貢献
清澄庭園 深川エリアの文化観光拠点 岩崎家三代が築いた名石の庭	旧古河庭園 和と洋が調和した 大正の邸宅庭園	殿ヶ谷戸庭園 ガーデンツーリズムを牽引する 武蔵野の別荘庭園
●サードプレイスとしてさらに居心地の良い空間提供に努める ●開放公園でのイベント実施、木場公園のエリアマネジメントへの参画等を通して、地域住民の親近感・信頼度を高める	●「洋館」「茶室」を活用したイベント、7代目小川治兵衛「植治」の日本庭園の魅力発信により来園者増を目指す ●近隣文化施設とのコラボレーション、地域の小学生をターゲットとしたイベント強化	●往時の別荘文化を体験できるイベントを実施 ●国分寺崖線の自然や文化を満喫できる散策イベントを周辺地域と連携して実施し、地域全体の魅力アピールに貢献

文化財庭園グループ事業計画書 概要版

(2)質の高いサービスを提供するための具体的な取組

①歴史・伝統文化に基づくプログラム	②国内外に向けた情報発信	③多様な利用者に向けたサービスの提供
 江戸の文化を伝える伝統行事(百花園)	 伝統文化を体験する竹細工教室(小石川)	 ドローンによる魅力的な風景等を発信(全庭園)  デジタルパークマップの活用(全庭園)

(3)利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法



公園利用者の満足度(CS)向上につなげるために、多様な方法で要望や苦情等を把握し、対応やプロセスを見える化して、関係各所との調整及び対応の上、管理業務に反映させます。

(4)都民協働や地域コミュニティとの連携による文化財庭園の魅力や地域の価値の向上につながる取組

庭園をフィールドとした都民協働・ボランティア活動、企業等との連携	エリアマネジメント団体、地元企業、NPO 法人、周辺自治会、区市との連携
 近隣小学校と連携した田植え等の実習体験(小石川)  Green-BIZ	 竹芝エリアと連携してEV船を期間限定運航(浜離宮・旧芝離宮)  北区文化施設と連携して文化情報を掲出(旧古河)

(5)文化財庭園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案

庭園の持つ魅力・価値を高め、庭園文化を国内外に発信するため自主事業に積極的に取り組んでまいります。事業実施にあたっては、参加費徴収のほか企業等の協賛や都立公園センター基金、自販機収入の還元等を財源とし、自主事業で得た利益は更なる魅力向上のための取組に活用します。

①歴史的文化的価値の向上	②賑わい創出	③利用者ニーズに合わせたサービス向上
 かつての庭園の利用方法をひも解き、馬術等の武家文化に関連した行事・習わし等を紹介(浜離宮)	 地域の文化施設と連携したコンサート(旧岩崎)	 文化財の伯夷・叔齊、観音像等のバーチャルによる再現(小石川) 

(6)共生社会の実現に向けた取組

文化財庭園を、多様な利用者が安心して訪れることができ誰もが快適で豊かな時間を過ごせる場所に！	 パリアフリー検討	 ユニークマナー向上
園路の段差解消を図り、パリアフリー情報を発信	窓口、売店、警備スタッフを対象に研修を実施	

(7)公園を舞台に緑を知り、親しむ「東京グリーンビズムーブメント」を展開するための取組

 Green-BIZ	 SNS やホームページ等で庭園の緑に関する情報を発信(全庭園)	 イベントやボランティア作業で、自然に親しむ機会を創出(全庭園)
--------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

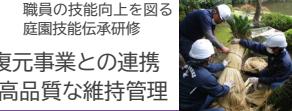
3 施設維持管理計画

<各庭園の主要事業>

浜離宮恩賜庭園	御茶屋群等の施設管理や鴨場等の遺構の保全を意識した維持管理に取り組む
旧芝離宮恩賜庭園	補修による修景を進め、大源泉と築山が際立つ広がりのある景観を引き出す
小石川後楽園	これまでの植栽管理技術を活用し、将来を見据えた景観改善を図る
六義園	築山の景観を改善し、八十八境それぞれの景観の魅力を引き立てる
旧岩崎邸庭園	復元整備を終えた芝庭周辺エリアで管理方針に沿った維持管理に取り組む
向島百花園	史資料にある植物の維持管理により、草庭ならではの修景に取り組む
清澄庭園	植栽管理技術により富士山景観の維持に取り組む
旧古河庭園	洋館を引き立てる植栽管理と共に日本庭園の地割保全等に取り組む
殿ヶ谷戸庭園	武藏野の植生をまもる維持管理と、歴史的建築物の維持管理に取り組む

(1)質の高い維持管理を行うための取組

- 文化財庭園の価値を保全し、後世に伝承する維持管理
- 東京都の修復・復元事業との連携
- 維持管理水準書を参考に、周辺環境や安全・安心・快適・景観に配慮した高品質な維持管理



(2)事故を未然に防ぐ対策や、自然災害及び感染症などの社会課題へ対応するための取組

- 事故や災害を未然に防ぐ安全対策(KY ミーティング、熱中症対策、倒木防止等)
- 自然災害・事故や感染症に対するタイムラインによる組織的対応



(3)施設補修、施設改良に関する要望への取組

- 本質的価値の保全を基本とした要望収集と現状把握
- 規模別契約方式の採用、優先度レベルに応じた円滑な要望対応



(4)管理技術の継承



(5)庭園内の樹木管理、庭園の構成要素である施設の維持管理

技術・技能を活かした質の高い樹木管理	保存活用計画に基づく施設の維持管理
 樹木点検アプリ等による定期点検  業務用スマートフォンで点検項目の入力を 行える樹木点検アプリ等を運用し、業務の効率化とともに点検木の把握や樹木台帳の整備につなげていきます。	景観を構成する要素の維持管理  護岸や橋等は適宜点検・記録し、異常時は東京都に報告します。垣根等の工作物や園路は利用者の安全と景観維持のため随時修繕します。